



# 安全データシート

2019年6月21日

## §1. 製品および会社情報

製品名 : マスクングインク (W466)

会社名 : ホルベイン工業 (株)  
 住所 : 542-0064 大阪市 中央区上汐 2-2-5 (本社)  
 電話 : 06-6191-7722

担当部署・緊急連絡先 : 技術部  
 住所 : 579-8063 東大阪市 横小路町 4丁目 10番 52号  
 電話 : 072-985-1221  
 作成者 : 荒木豊

## §2. 危険有害性の要約

危険分類 : 適用外  
 物理的及び化学的危険性 : 水分散物なので引火性ではなく、爆発性でもない

急性毒性 (嚥下、吸入) : 区分 5 / 実質的には有害レベルにないと考えられる (§11 参照)。  
 皮膚影響 : 基本的には有害でないが、連続的な接触で炎症を起こす可能性がある。  
 呼吸器感作性・吸引力呼吸器有害性 : 区分外 (含有されるアンモニア自体では吸入や嚥下に伴う気道浸入での有害性を指摘されるが、本製品については考慮外)

眼球影響 : 区分 2B / 眼刺激  
 慢性毒性 (嚥下、吸入) : 本品での知見がない  
 水性環境有害性 : 区分 4 / 成分的に考慮されるが実質的には意味がない。

## §3. 組成及び成分情報

成分	単一製品・混合物の区別	単一製品、混合物 (* 印主成分)		
組成 (化学名又は一般名)	化学式又は構造式	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	
天然ゴムラテックス *	-	-	-	
塩基性染料 (着色剤)	C.I. BB3	55840-82-9	5-1990	
チアゾール化合物 (防腐剤)	C7H5NOS	2634-33-5	9-1845	
水	H2O	7732-18-5	-	
アンモニア水 (安定剤) **	NH4OH	1336-21-6	1-391	

\* : 主成分

\*\* : ラテックスに配合された安定剤で、含有量は 1% に満たない

## §4. 応急措置

吸入した場合 : まず鼻をかませ、できれば鼻うがいをさせる。臭気に基づく不快を覚えた場合は空気の新鮮な場所に移り、安静にする。

飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませて吐かせ、医師の処置を受ける。

眼に入った場合 : ただちに清浄な流水で 5 分以上洗い落とす。

皮膚についた場合 : ついた部分を水および石鹼で洗い流す。

## §5. 火災時の措置

- 燃焼性 : 水分散物なので燃えない。水分蒸発後の乾燥物は可燃性だが燃焼支援物質ではない。  
 消火方法 : 一般火災に準じる。  
 消火剤 : 炭酸ガス、粉末、泡消火剤、少量なら水でよい  
 消火時の注意 : とりたててない

## §6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具の装着の必要性 : 特別にはない  
 除去方法 : 汚損箇所をウエースなどで拭き取る。  
 二次災害の防止策 : 漏液箇所が滑り易いので作業時に留意すること

## §7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い／技術的対策（取扱者の曝露防止、火災爆発の防止など） : 眼や体内に入らぬよう注意する。  
 保管 : 密栓して冷所に置く事がのぞましい。環境温度は5～35℃が望ましい。

## §8. 曝露防止及び保護措置

- 取り立ててはないがアンモニアに関しては注記されている。  
 許容濃度 : 25ppm（アンモニア、ACGIH/TLV）。アンモニアの含有量自体は1%に満たない。  
 保護措置 : 必要に応じ、防塵マスクを着用する。

ACGIH : 米国産業衛生専門家会議、American Conference of Governmental Industrial Hygienists  
 TLV : 曝露許容濃度、Threshold Limit Value（ほとんどすべての作業者が毎日繰り返し暴露しても、有害な健康影響が現れないと考えられる化学物質の気中濃度）

## §9. 物理的および化学的性質

- 外観 : 淡青色液体  
 臭気 : 弱いアンモニア臭を伴う特異臭  
 pH : 8～10  
 物理的状態が変化する特定の温度（沸点、沸騰範囲、融点）  
 沸点・沸騰範囲 : 水に準じる  
 引火点・発火点 : 適用外  
 比重 : 0.98  
 溶解性（溶媒に対する溶解性） : 水溶性

## §10. 安定性及び反応性

- 燃焼性 : 水分散物なので燃えない。水分蒸発後の乾燥物は可燃性だが燃焼支援物質ではない。  
 安定性 : 通常取扱条件下で安定  
 反応性 : なし

## §11. 有害性情報

- 危険有害成分 : アンモニア。この製品の有害性は含有するアンモニアにほぼ起因し、アンモニアについては大量吸入にて有害性を発揮するが、本製品での挙動は確認されておらず、含有量の関係で有害領域にないと見なせる。  
 経口毒性 : 嚥下するとおそらく胃酸により凝固し得ると推定されるがデータ、知見はない。:経口致死量（LD50）の適切なデータは原料においても確認されていない。  
 吸入毒性 : 実質的には有害領域にないと考えられる。

局所効果（皮膚、目などへの腐食性・刺激性）

眼球への重篤な損傷性/眼刺激性：人により刺激を感じ得る

経皮毒性：体質によっては刺激を感じ、アレルギー反応を示し得る

感作性、慢性毒性・長期毒性、がん原性・変異原性・催奇形性・生殖毒性：知見なし

§12. 環境影響情報

適当な情報はない。

魚毒性：河川への大量流出において樹脂の粘着による呼吸困難の為に魚類の死亡する可能性が指摘されているが、本製品でその状態を呈することは通常ない。

分解性：天然樹木の分泌物なので長期経過後の生分解性を有するとされている。

生態毒性・残留性・生体蓄積性・土壌中の移動性：データなし

§13. 廃棄上の注意

廃棄：ウェース類に吸収させて乾かせば一般の家庭ゴミに準じて廃棄し得る。多量であれば内容を明記して水性塗料に準じた産業廃棄物として処理する。その他、地方および国の関連法規に従う。

§14. 輸送上の注意

輸送に関する国際・国内規制：殊に注意すべき点はなく、規制されない

国連輸送名：非適用

国連番号・国連分類：非適用

パッキンググループ/容器等級：非適用

§15. 適用法令

消防法：非適用

危険等級：適用外

大気汚染防止法：特定物質：アンモニア（本製品では実質的に意味がない）

労働安全衛生法：名称等を通知すべき危険物及び有害物：アンモニア ≥0.1%

毒劇物取締法：適用外

水質汚濁防止法（有害物質：公共用水域への排出及び地下への浸透が規制されている物質）：  
：アンモニア

§16. その他

- \* 本シートは、製品を安全にご使用頂く為に必要な注意事項をまとめたもので、通常的な取り扱いを対象としています。使用方法は、これをご参照の上で使用者の責任に置いてお決め下さい
- \* 記載内容は情報提供であって、いかなる保証を与えるものではありません
- \* 記載情報は当社所有の情報によっていますが、その完全さを保証するものではありません
- \* 記載内容は法令の改定や新しい知見によって変わる事があります